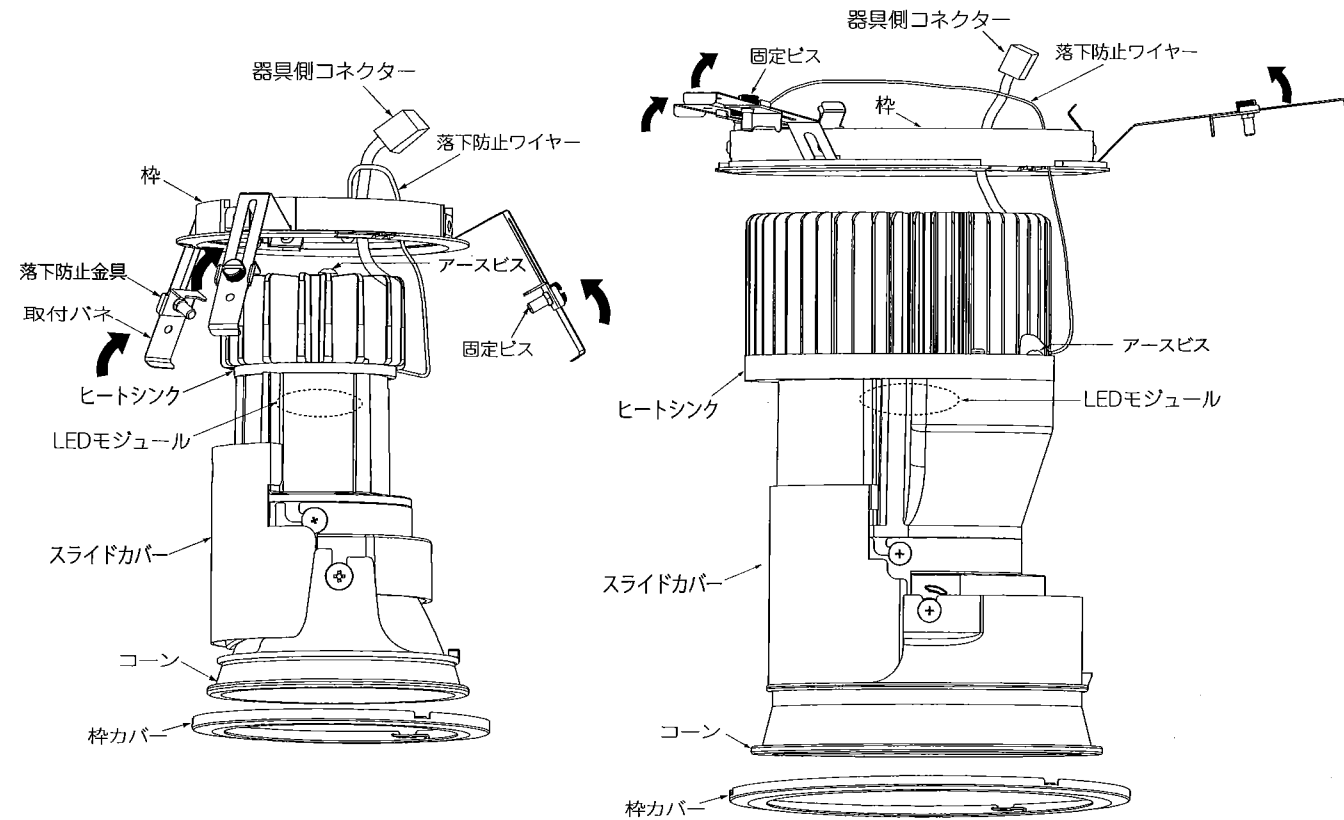
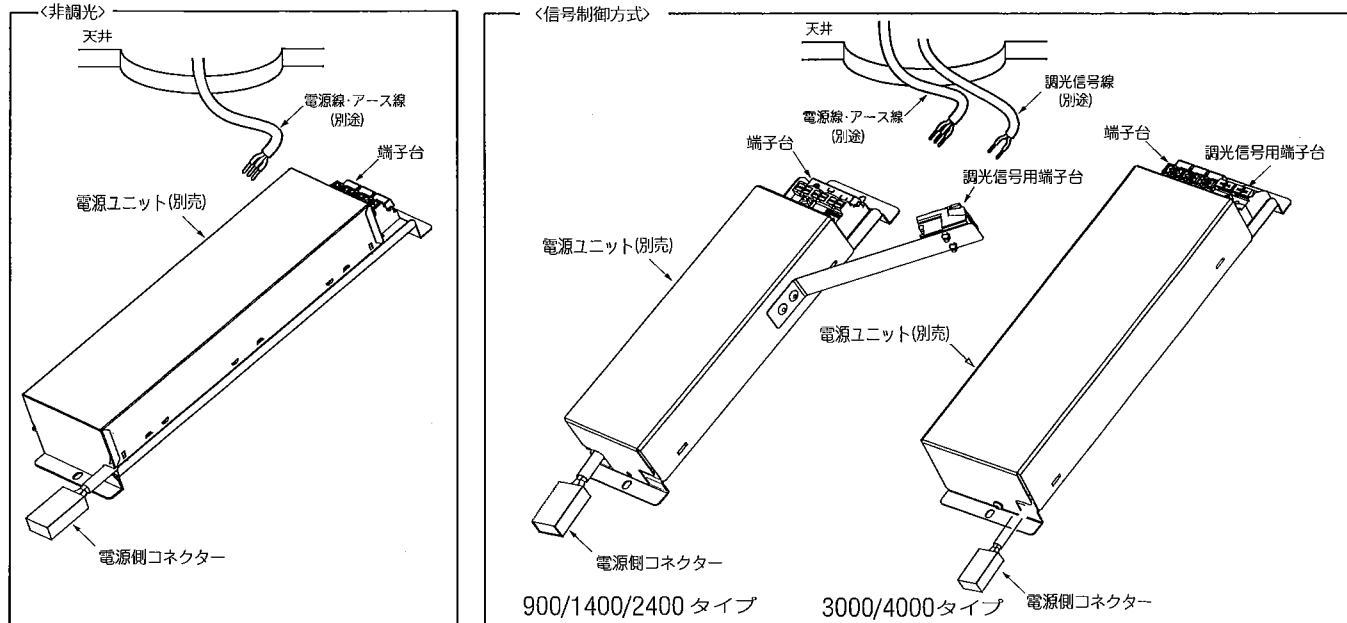


【型番】 ERD5451W, ERD5452W, ERD5454W, ERD5455W, ERD5460W, ERD5461W, ERD5463W, ERD5464W, ERD5469W, ERD5470W, ERD5472W, ERD5473W, ERD5475W, ERD5476W

◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です



△ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

■ 清掃方法について △ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シナーやベンジンなど揮発性のもの拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

● 電源工が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

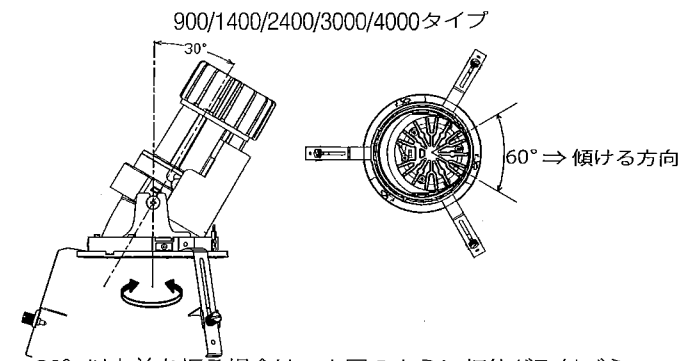
◆仕様

区分	型番	ランプ色	配光	近接照射限度	定格電圧	周波数
900/1400タイプ	ERD5469W	温白色(3500K)	中角	0.2m	AC100V	50Hz/ 60Hz
	ERD5470W	温白色(3500K)	広角			
	ERD5472W	電球色タイプ(3000K)	中角			
	ERD5473W	電球色タイプ(3000K)	広角			
	ERD5475W	Hi-CRI ナチュラル(2800K)	中角			
	ERD5476W	Hi-CRI ナチュラル(2800K)	広角			
2400タイプ	ERD5460W	温白色(3500K)	中角	0.3m	AC100V- 242V	50Hz/ 60Hz
	ERD5461W	温白色(3500K)	広角			
	ERD5463W	電球色タイプ(3000K)	中角			
	ERD5464W	電球色タイプ(3000K)	広角			
3000/4000タイプ	ERD5451W	温白色(3500K)	中角	0.3m		
	ERD5452W	温白色(3500K)	広角			
	ERD5454W	電球色タイプ(3000K)	中角			
	ERD5455W	電球色タイプ(3000K)	広角			

区分	電源型番	調光方式	入力電圧	入力電流	消費電力
900タイプ	RX-360N	非調光	100V	240mA	14.2W
	RX-367N	PWM調光		141mA	13.9W
1400タイプ	RX-359N	非調光	100V	211mA	20.8W
			200V	108mA	20.9W
	RX-366N	PWM調光	100V	213mA	20.7W
			200V	112mA	20.3W
2400タイプ	RX-358N	非調光	100V	287mA	28.0W
			200V	146mA	27.6W
	RX-365N	PWM調光	100V	289mA	28.1W
			200V	145mA	27.2W
3000タイプ	RX-357N	非調光	100V	369mA	36.2W
			200V	186mA	35.6W
	RX-364N	PWM調光	100V	366mA	36.1W
			200V	188mA	35.8W
4000タイプ	RX-356N	非調光	100V	503mA	49.3W
			200V	253mA	48.4W
	RX-363N	PWM調光	100V	502mA	49.6W
			200V	251mA	48.8W

※専用電源を必ず使用してください。

◆可動範囲



・20°以上首を振る場合は、上図のように灯体が取付バネの間にくるようにしてください。
φ100の製品において20°以上首を振った状態では水平回転可能な範囲が約60°となります。(上図参照)

◆LED光源について

・LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。

◆取付方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

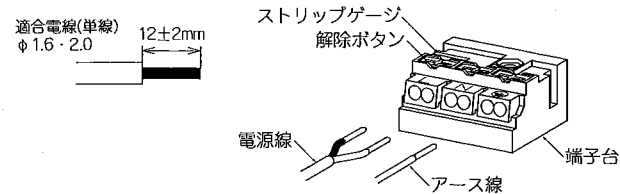
△ 感電の原因となります。

2. この器具は天井取付専用器具です。器具重量に十分耐えるよう、天井取付部の強度を確保し、指定の埋込穴をあけてください。(取付有効板厚3mm~25mm)

型番	埋込穴寸法
ERD5469W, ERD5470W, ERD5472W, ERD5473W, ERD5475W, ERD5476W	φ100±1
ERD5460W, ERD5461W, ERD5463W, ERD5464W	φ125±1
ERD5451W, ERD5452W, ERD5454W, ERD5455W	φ150±1

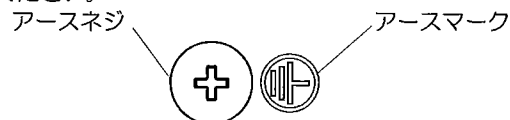
△ 取付部の強度が不十分な場合、上記埋込穴寸法より大きい場合は、器具落下・光モレの原因となります。

3. 電源線を端子台に接続してください。
- 電線はストリップゲージ長12±2mmにむいてください。
 - 電線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
 - 送り容量15A以下。
 - D種接地工事を行ってください。必ず端子台のアースを使用してください。



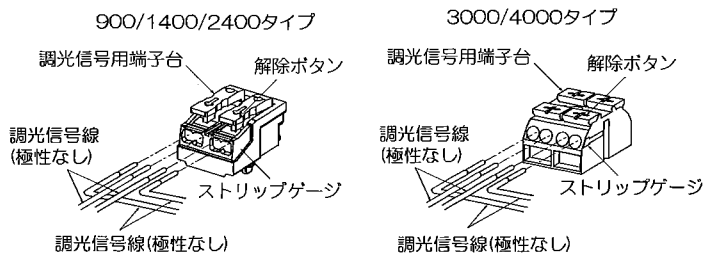
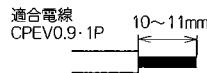
- ⚠ 電源線は解除ボタンを押さずに引き抜かないでください。接点金具が変形し、焼損、漏電、感電、不点灯の原因となります。
- ⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。
- ⚠ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

●接地工事について
接地工事を実施する場合は、アースマーク(下図)が付けられている箇所のネジにアース線をつないでください。



- ⚠ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

- 3-1. 信号制御方式の場合、調光信号線を電源ユニットの調光信号用端子台に接続してください。
- 調光信号線はストリップゲージ長10~11mmにむいてください。
 - 解除ボタンを押したまま、調光信号線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。解除ボタンを元の位置に戻し、調光信号線が抜けないことを確認してください。
 - 使用する信号制御器の最大接続数以下で接続してください。



- 信号制御器は当社指定の商品をご使用ください。
- 信号制御器に付属の取扱説明書をご参照ください。

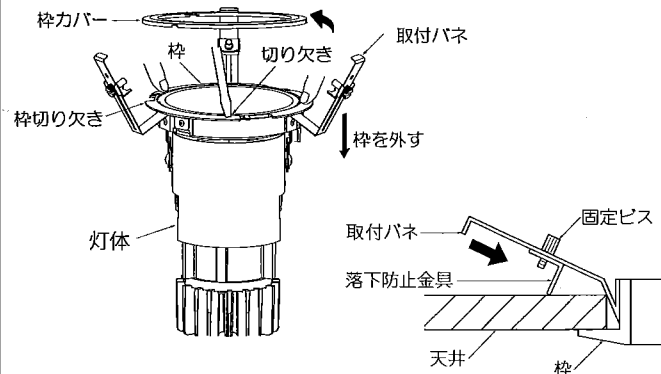
- ⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

4. 電源ユニットを埋込穴より挿入し、天井内で横転などしないように設置してください。

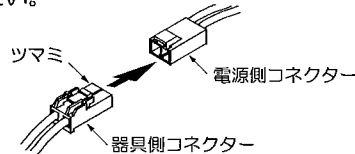
- ⚠ 電源ユニットが器具に触れないように設置してください。火災の原因となります。

5. 枠を天井に取り付ける。
- 枠カバーを反時計まわりに回転させて取り外してください。(右上図参照)
 - 灯具を取り外してください。枠に切り欠きがあるものについてはマイナスドライバーを差し込んで外してください。(右上図参照)

- 枠の取付パネ(3ヶ所)を矢印の方向に押し込んで、天井面に枠を取り付けてください。
- 取付パネに付いている落下防止金具のビスを緩めて天井面に当たるまでスライドさせてビスを締めて固定してください。(3ヶ所)



6. 器具側コネクタに電源側コネクタを確実に差し込み接続してください。



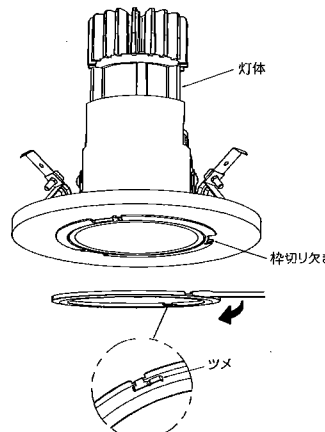
- ⚠ 接続不完全な場合、火災・漏電の原因となります。

- ⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

7. 灯具を取り付ける。
- 灯具の首振りと照射向きを決めてください。
 - 枠には首を振った状態で押し込んでください。
 - スライドカバーを上押しした状態でスムーズに取付可能です。
 - ※下記注意事項を確認の上、取付をしてください。

- ⚠ ユニバーサル器具は、1度施工すると首振りによる角度調節が不可能となります。灯体取り付け時に首振り状態で枠に取り付けてください。水平回転による位置合わせは可能ですが、灯体取り付け時に合わせて頂くことを推奨します。※1枚目の可動範囲について確認してください。

8. 枠カバーのツメと枠の切り欠き部を合わせて取り付け、図のように約15°回転させてください。回転させづらい場合は、枠カバーの切り欠きにマイナスドライバーなどを挿して回転させて固定してください。



- ⚠ 取付けが不十分な場合、部品落下・器具落下の原因となります。

◆オプション(別売)

オプション型番			名称
φ100	φ125	φ150	
RB-574C	RB-573C	RB-572C	ディフュージョンレンズ
RB-578C	RB-577C	RB-576C	スプレッドレンズ
RB-582B	RB-581B	RB-580B	ハニカムルーバ

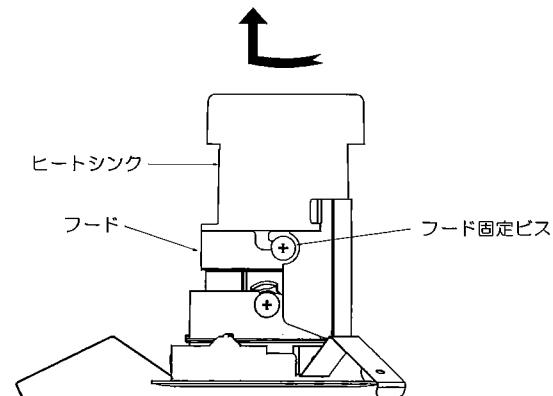
※全てのオプションは併用不可です。

1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

- ⚠ 感電の原因となります。

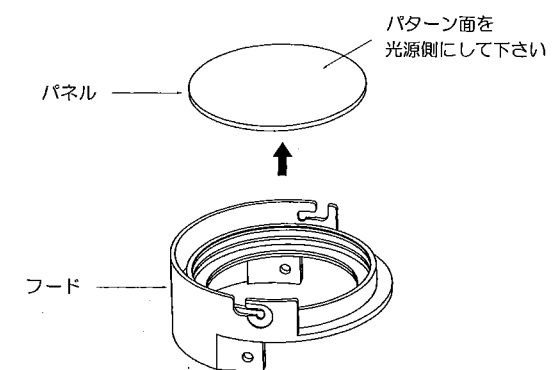
- ⚠ 点灯中や消灯直後(消灯後20分まで)は灯体が高温になりますので、オプションの取り付けはしないでください。やけどの原因となります。

2. フード固定ビスを緩めて、ヒートシンクを矢印の方向に回してフードを取外してください。



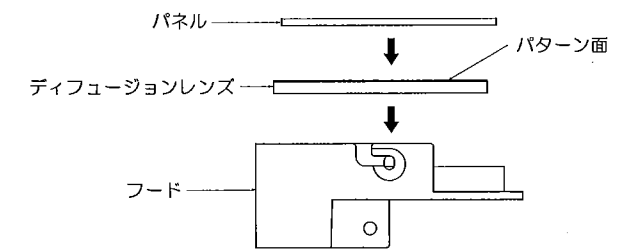
- ⚠ 光源(LED)に直接触れないでください。故障の原因となります。

3. フードからパネルを取り出してください。
- ※φ125、φ150の器具は、リングパネでパネルが固定されています。外す際に紛失しないように注意してください。

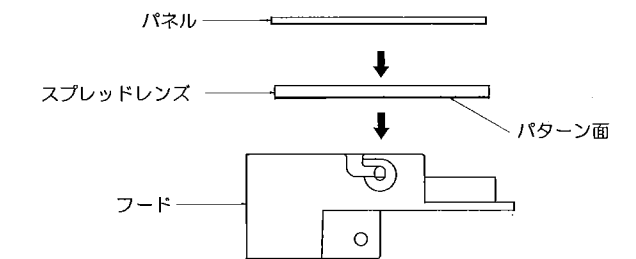


4. オプションを取付けてください。

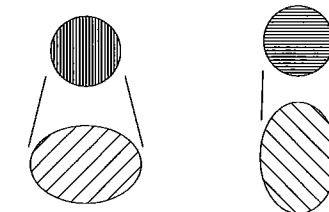
- ディフュージョンレンズの取付方法



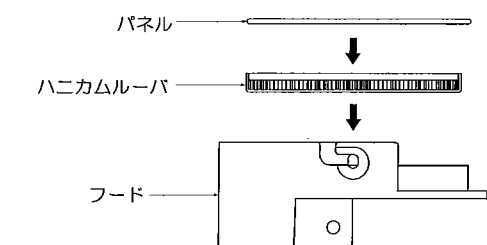
- スプレッドレンズの取付方法



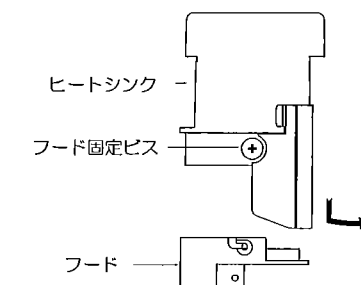
スプレッドレンズの筋と垂直方向に光が伸びます。取付方向にご注意下さい。



- ハニカムルーバの取付方法



5. ヒートシンクをフードに取付けて矢印の方向に回してください。フード固定ビスを締めてください。



- ⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。